

『三菱 UFJ 銀行名称一括変更ツール』 実行手順書

『三菱 UFJ 銀行名称一括変更ツール』は以下の設定を変更するツールです。

- ①銀行名登録…銀行名、銀行名カナ
- ②会社銀行登録…自社の取引銀行情報
- ③取引先口座情報…取引先に設定をしている銀行情報

設定②、③は「電手/電子記録債権/ファクタリング/期日現金」メニューで使用する為、管理を行われているお客様はツールの実行をお願い致します。



※銀行情報/休日情報更新プログラムを実行後に、『三菱 UFJ 銀行名称一括変更ツール』を実行してください。

※『三菱 UFJ 銀行名称一括変更ツール』の実行前に、必ず最新のバックアップを取るようになっています。

※達人製品を終了させた状態で、『三菱 UFJ 銀行名称一括変更ツール』を実行してください。

※LANPACK 版をご使用中のお客様は、サーバー側で実行してください。

【事前確認】

◆SQL サーバー名の確認

製品を起動し、メインメニュー上で「Shift」キーを押しながら「Enter」キーを押下し SQL サーバー名を確認します。

SQLサーバー情報設定

セットアップを行ったコンピュータのSQLサーバー名を入力してください。
また指定するコンピュータ上のSQL-Serverが動作していることを
ご確認ください。

SQLサーバー名: FMVWJS2-01#UNIONINSTANCE2

決定 キャンセル

※名称一括変更ツール実行時にサーバー名の
入力が必要です。
必ず内容を控えるか、サーバー名のコピーを
お願い致します。

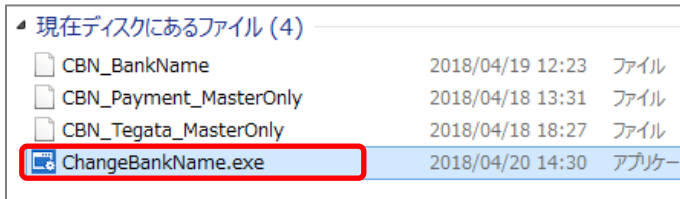
【実行手順】

1. ユニオンソフト HP より、ダウンロードした
“ChangeBankName.zip” を展開します。
“ChangeBankName.zip” を右クリックし、
すべて展開ボタンを押下します。

環境によって拡張子 (zip) が表示され
ない場合があります。

2. 展開によって作成された『ChangeBankName』フォルダーを開きます。

3. 『ChangeBankName.exe』 を実行します。

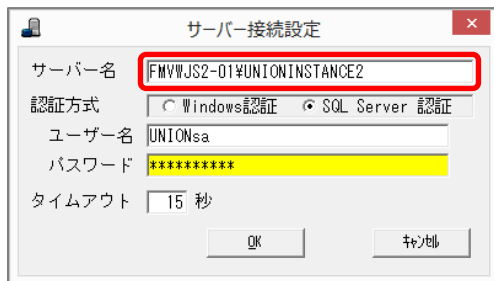


環境によって拡張子 (exe) が表示されない場合があります。

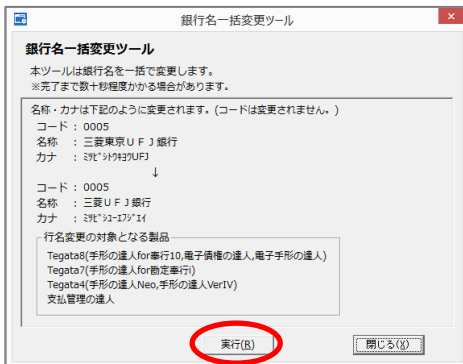
4. 『サーバー接続設定』が開きます。

サーバー名欄に事前に確認を行った SQL サーバー名を入力してください。

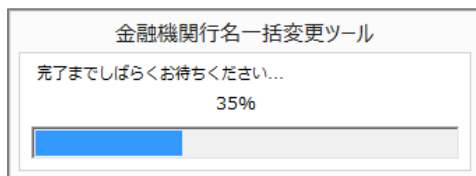
認証方式は SQL 認証 (ユーザー名:UNIONsa/パスワード:union7778!) で OK で進みます。



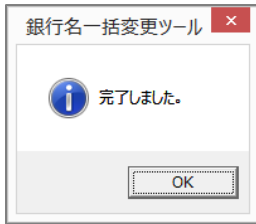
5. 『銀行名一括変更ツール』が開きます。実行ボタンを押下します。



6. 一括変更処理が始まります。



7.下記メッセージが表示されます。以上で変更処理は完了です。

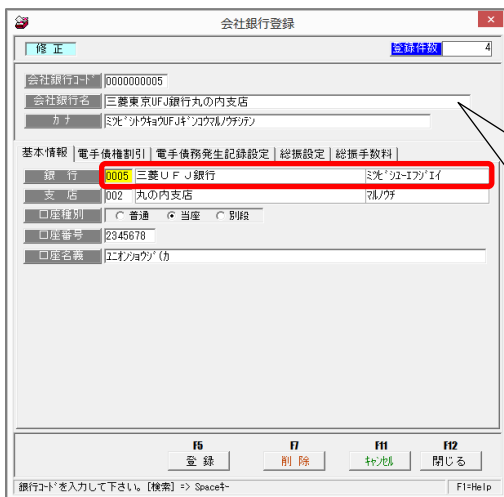


【更新の確認】

『三菱 UFJ 銀行名称一括変更ツール』実行後、以下メニューより更新の確認をしてください。

◆会社情報登録

[総合]-[導入処理]-[2.銀行登録]-[3.会社銀行登録]-基本情報タブの“銀行名”が変更されていることを確認します。



◆取引先基本情報登録

[総合]-[導入処理]-[3.取引先登録]-[1.取引先基本情報登録]-取引銀行タブの“銀行名”が変更されていることを確認します。



【その他の更新がされない項目】

本ツールを実行しても、以下項目の修正はされません。

- 登録済のデータ
→本ツールの実行後、新規登録のデータには変更を行った新名称が有効となりますが、それ以前に登録したデータの銀行名称は変更されません。
- 補助科目名称
→補助科目名に銀行名称を設定している場合も本ツールでは変更できません。
変更の方法につきましては、サポートセンターへご連絡ください。

✿ユニオンソフト サポートセンターについて✿

- 電話、FAX、メールにてお問い合わせいただけます。

《受付時間：平日 9:30～12:00、13:00～17:00》

- お問い合わせ時には登録番号が必要になります。事前にご確認の上ご連絡下さい。
- 電話回線が込み合う場合がございます。メール・FAXでのお問い合わせもどうぞご利用下さい。

TEL 050-2018-2788 / FAX 095-813-0035

Mail union@tatujin.co.jp